

大学基準協会の認証評価の特質と 教育・学修支援に対する評価

大学基準協会

事務局長／大学評価・研究部長

工藤 潤

内部質保証を どのように理解するか？

内部質保証とは、

- 自己点検・評価の実質化？
- 自己点検・評価結果をうまく改善に反映させること？

大学基準協会による内部質保証の定義

- P D C A サイクル等を適切に機能させることによって、質の向上を図り、教育、学習等が適切な水準にあることを大学自らの責任で説明し証明していく学内の恒常的・継続的プロセス
 - 「質の向上」 「質の保証」 「恒常的・継続的プロセス」

第3期認証評価のポイント

内部質保証の一層の重視

- ・内部質保証システムの構築と機能化
 - ・教学に関するガバナンスとマネジメント体制の確立
 - ・教学マネジメントの展開
- ・学部、研究科の内部質保証の実際のプロセス
 - ・学部・研究科によるPDCAサイクル



教育の充実と学生の学習成果の向上

内部質保証システムの仕組み (学部・研究科と全学内部質保証推進組織との関係) (例)

全学内部質保証推進組織
 3つの方針に基づく教育活動、その検証及び改善・改革の一連のプロセスが適切に展開するよう運営

3ポリシー等の策定のための全学的基本方針の策定・提示

教育の企画・設計、運用、検証及び改善・向上のための枠組等の策定・提示

教育活動の検証結果、外部評価結果の報告

部局に対して必要な指示を与え調整を図るなど、学内の取組を促進

学部、研究科のPDCA

3ポリシーの設定とそれに基づく学位プログラムの体系化

- ・3ポリシーの設定
- ・学習成果の明確化
- ・学習成果を修得させるための体系的カリキュラム編成とその承認
- ・効果的教授法の開発
- ・厳格な成績評価システムの確立

ポリシーに則した教育活動

- ・学位プログラムを修得するに相応しい入学者の確保
- ・シラバスの作成
- ・学生の学習の活性化
- ・効果的な教育方法の展開
- ・厳格かつ適正な成績評価と単位認定

教員相互による授業参観など

教育活動の検証

- ・機関レベル、プログラムレベルでの自己点検・評価
- ・学部横断するプログラムの有効性、DIP、CIP、APPの適切性、CIPに基づくカリキュラム編成とその体系的性、教育方法の適切性、学習成果の把握・評価、学習支援の適切性、教員組織の適切性、入学者の受入れの適切性などが対象

- ・授業レベルでの自己点検・評価
- ・授業の目標設定、シラバスの内容の適切性、シラバスと授業内容の整合性、授業方法の適切性、単位の実質化、厳格な成績評価、授業科目の開設方法の適切性などが対象

検証結果を踏まえた改善・改革と情報公開

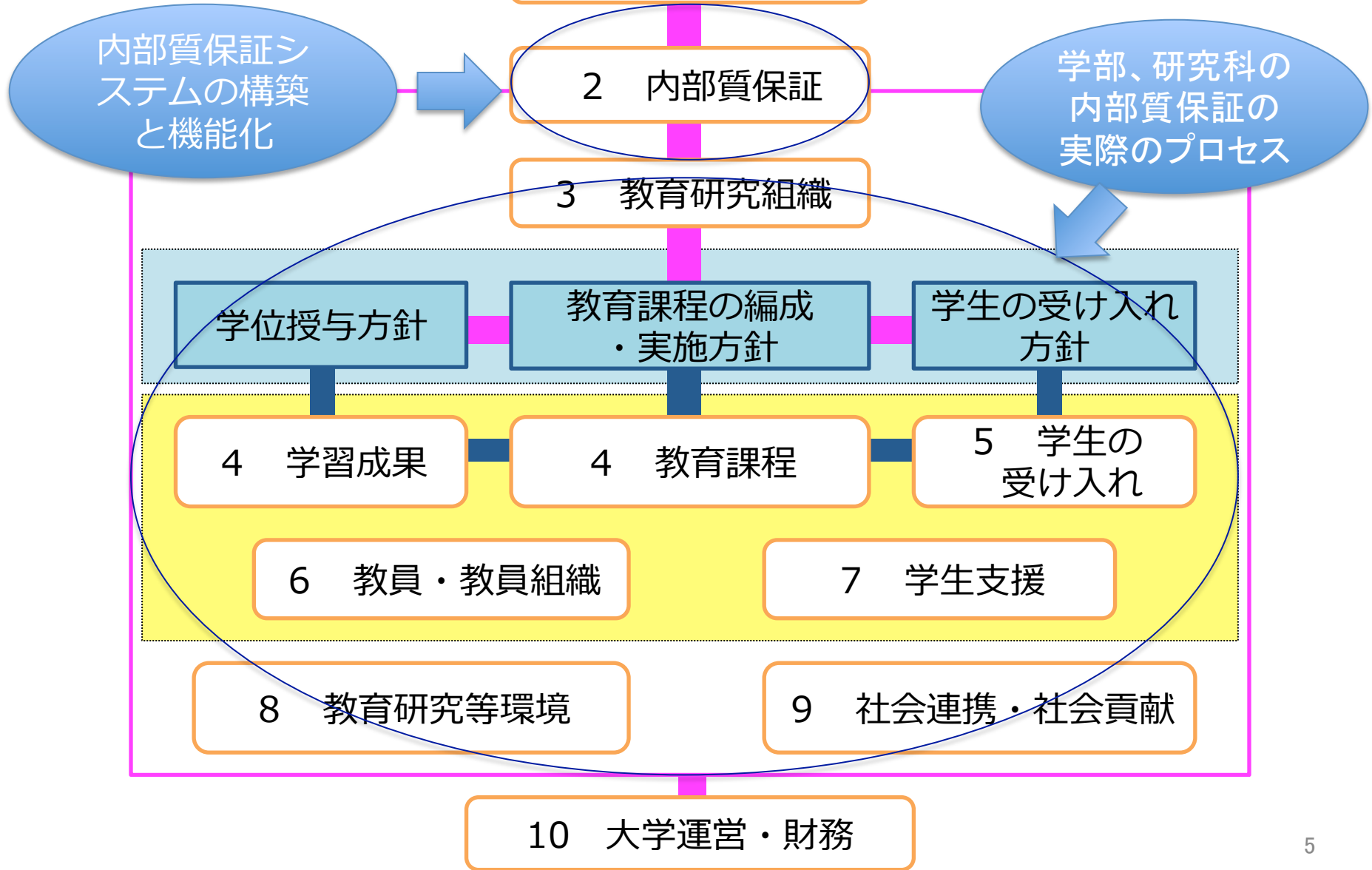
- ・自己点検・評価結果や学外者による検証結果などを踏まえた改善計画の策定とその実施
- ・全学内部質保証推進組織に対する改善の進捗状況の報告
- ・年次報告書の公表
- ・教育情報の公表

学外者による学位プログラムの検証（プログラム・レビュー）の実施

次のサイクルへ

FD・SD活動

新大学基準の構造 (第3期認証評価基準)



内部質保証システムに対する評価

点検・評価項目	評価者の観点	評価者の観点（補足）
<p>①内部質保証のための全学的な方針及び手続を明示しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内部質保証のための全学的な方針及び手続は、どのような内容か。 ・方針と手続は、どのように学内で共有されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内部質保証に関する大学の基本的考え方、大学全体の内部質保証に責任を負う組織（全学内部質保証推進組織）の権限と役割、全学内部質保証推進組織と学部、研究科等との役割分担、教育の企画・設計、運用、検証及び改善・向上のための指針（PDCAサイクルの運用プロセス）等が適切に設定されているか。 ・方針及び手続は、どのようなプロセスで決定されたか。また、そのプロセスは適切か。 ・方針及び手続は、どのような方法で学内に周知されているか。
<p>②内部質保証の推進に責任を負う全学的な体制を整備しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大学全体の内部質保証体制は、どのような構造になっているか。 ・全学内部質保証推進組織をはじめとして、内部質保証に大きな役割を果たす(諸)組織の権限と役割、また学部・研究科等の組織との役割分担や連携のあり方は、規程上どのように定められているか。 ・全学内部質保証推進組織は、どのようなメンバーで構成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全学内部質保証推進組織は整備されているか。または、全学の内部質保証の推進に責任を負う組織はどの組織か。 ・教学マネジメントが適切に実施しうる体制となっているか。

内部質保証システムに対する評価

点検・評価項目	評価者の観点	評価者の観点（補足）
<p>③方針及び手続に基づき、内部質保証システムは有効に機能しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの方針(学位授与方針、教育課程の編成・実施方針及び学生の受け入れ方針) を策定するための全学的な基本方針は、どのような内容か。 ・ 各学部・研究科における3つの方針は、上記の全学的な基本方針と整合しているか。 ・ 全学的な内部質保証の取り組みは、方針と手続に従って行われているか。 ・ 全学内部質保証推進組織は、各学部・研究科による3つの方針に基づく教育活動、その検証及び改善・向上の一連のプロセスを、どのように運営・支援しているか。 ・ 学部、研究科その他の組織における自己点検・評価の客観性、妥当性を高めるために、全学的にどのような工夫がされているか。 ・ 行政機関、認証評価機関等から指摘事項があった場合、それに対応する体制や仕組みは、どのように構築されているか。また、全学内部質保証推進組織はどのように関与しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学位プログラムごとの3つの方針を策定するための全学的な基本方針（例えば、3つの方針を策定するための考え方や方針に盛り込むべき内容等）を設定しているか。 ・ 内部質保証推進組織は、学部・研究科における教育のPDCAサイクルを機能させるために、どのような取組を行っているか。 ・ 学位プログラムの検証に学外者を関与させるなど、検証プロセスの客観性を高める工夫がなされているか。 ・ 全学内部質保証推進組織は、学部、研究科の取組状況を常に把握し、学部、研究科に対し必要な指示を与え調整を図るなど、学内の取組を促進させているか。

内部質保証システムに対する評価

点検・評価項目	評価者の観点	評価者の観点（補足）
<p>④教育研究活動、自己点検・評価結果、財務、その他の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に対して説明責任を果たすために、どのような情報が公表されているか。 ・その情報は、どのような方法によって公表されているか。 ・上記の情報の公表において、媒体や表現の工夫等により、情報の得やすさや理解しやすさに配慮されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公表情報は、正確であり、信頼できるものか。 ・公表情報は、定期的に更新されているか。
<p>⑤内部質保証システムの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内部質保証システムの自己点検・評価は、どのように行われているか（基準、体制、方法、プロセス等）。 ・上記の自己点検・評価結果に基づき、内部質保証システムの改善・向上に向けた取り組みは、どのように行われているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な根拠資料に基づいて内部質保証システムに対する自己点検・評価が実施されているか。

内部質保証システムの構築と 機能的有効性を評価する

組織性

全学内部質保証推進
組織の設置
全学内部質保証推進
組織と部局との関係
自己点検・評価結果
に基づく改善システム
の確立

継続性

全学内部質保証推進
組織の恒常的活動
学位プログラムの定
期的な検証

客観性

学位プログラムの
検証における外部の
専門家の関与

透明性

教育情報の公表
教育研究活動の
可視化
自己点検・評価結果
の公表

「教学のガバナンスとマネジメント体制の確立、教学マネジメントの展開」

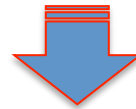
「教育の充実と学習成果の向上」

学生支援の評価項目

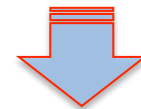
点検・評価項目の構造



①学生が学習に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう、学生支援に関する大学としての方針を明示しているか。



②学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制は整備されているか。
また、学生支援は適切に行われているか。



③学生支援の適切性について定期的に点検・評価を行っているか

「学生支援」に対する評価

点検・評価項目

評価者の観点

① 学生が学習に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう、学生支援に関する大学としての方針を明示しているか。

- ・学生支援に関する方針は、どのような内容か。
- ・学生支援に関する方針は、どのように学内で共有されているか。

② 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制は整備されているか。また、学生支援は適切に行われているか。

- ・修学支援、生活支援、進路支援その他支援を行うための体制は、方針に沿ってどのように整備されているか。
- ・修学支援、生活支援、進路支援その他支援の取り組みは、学生支援に関する大学としての方針に沿って実施されているか。

[修学支援]

- ・学生の能力に応じた補習教育、補充教育は、どのように行われているか。
- ・学生の自主的な学習を促進するための支援は、どのように行われているか。
- ・障がいのある学生や、留学生に対する修学支援は、どのように行われているか。
- ・学習の継続に困難を抱える学生(留年者、退学希望者等)への対応は、どのように行われているか。
- ・学生に対する経済的支援(授業料減免、学内外の奨学金を通じた支援等)は、どのように行われているか。

「学生支援」に対する評価

点検・評価項目

評価者の観点

[生活支援]

・学生の心身の健康、保健衛生等に関わる指導、相談は、どのように行われているか。

・ハラスメント防止など学生の人権保障に向けた対応は、どのように行われているか。

[進路支援]

・学生の社会的及び職業的自立に向けた教育(キャリア教育)は、どのように行われているか。

・進路選択に関わる支援やガイダンス、その他キャリア形成支援は、どのように行われているか。

[その他支援]

・部活動、ボランティア活動等の正課外における学生の活動への支援など、上記の他にどのような支援が行われているか。

③ 学生支援の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

・学生支援に関する自己点検・評価は、どのように行われているか(基準、体制、方法、プロセス等)。

・上記の自己点検・評価結果に基づき、学生支援の改善・向上に向けた取り組みは、どのように行われているか。

内部質保証のあり方 － 評価にあたっての留意点 －

- 内部質保証のあり方（内部質保証システム）は、大学によって異なる。
 - ✓ 大学の理念・目的、大学が保有する資源（人的、財的、物的）に応じた最適なシステムが構築されているか。
- 「内部質保証システム」と称していなくても、実質的に内部質保証システムが構築され、機能的有効性が見られる大学もある。
 - ✓ 「P D C A サイクル等を適切に機能させることによって、質の向上を図り、教育、学習等が適切な水準にあることを大学自らの責任で説明し証明していく学内の恒常的・継続的プロセス」が展開されているか。

内部質保証と学生支援

